


氏名	うすい しゅうぞう 碓井 修蔵			
生年月日	昭和18年生	住所	千葉県四街道市	
品目	ブルーベリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツツジ科スノキ属の小果樹で、果実は濃い青紫色</li> <li>・ 20世紀に入り米国、カナダで原種が品種改良され、現在は世界の温帯圏で広く栽培</li> <li>・ 果実に含まれるアントシアニンには目の疲労感を改善する機能がある</li> <li>・ 我が国では平成10年～20年頃にかけて栽培面積が急増</li> </ul>			
技術	大粒で高糖度の果実生産のための土づくり、接木・剪定技術、品種選定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 樹体回りの浅耕耘と牛ふん堆肥・過リン酸石灰を施用による高糖度（19～20度）果実の生産</li> <li>・ 新たな接ぎ木手法による果実の品質向上と樹体の老木化抑制</li> <li>・ 観光摘み取り園に適した20品種を選定・組合せによる長期間の摘み取り園開園</li> </ul>			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成15年に就農、150本からスタートして、現在、20品種700本まで経営規模を拡大</li> <li>・ 6月初めから9月初旬までの長期間、観光摘み取り園を開園</li> <li>・ 剪定や接ぎ木の講習会、先進農家の視察を、それぞれ年2～3回、実施</li> <li>・ 農業塾や帰農者支援セミナーの講師を務め20名超の新規就農者（ブルーベリー）を育成</li> </ul>			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高品質・高糖度ブルーベリー生産のための土づくり、施肥、接ぎ木技術</li> <li>・ 観光農園（摘み取り園）の開設に向けた手法や顧客のおもてなし方法</li> <li>・ 新規就農者の栽培技術習得、農地の借受け、営農開始に必要な資金確保の指導</li> </ul>			
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年 「ブルーベリーに魅せられて」～作る人・食べる人の絆づくり～を出版</li> </ul>			
主な役職	平成19年～現在 一般社団法人 日本ブルーベリー協会 理事			
HP				

